

校長室より

「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校

校長 鶴飼敦之

部活動 観戦記 2

勤労感謝の祝日、好天に恵まれ、絶好のスポーツ日和となりました。

サッカー部の第4地区新人選手権大会の応援に出かけました。会場は新小岩駅からほど近い私学事業団グラウンド。初めて訪れましたが、テニスコートや野球場、そしてサッカーができるフィールドと400メートルトラックが整備され立派な施設でした。以前は本校の体育大会を実施したこともあると秋葉教頭先生から教えていただきました。

対戦相手は、都立大崎高校。1回戦で正則高校を2-0で破って勝ち上がり、西條先生の事前の情報収集では、最近力を付けてきたチームとのことでした。前半は押し込まれる場面があり、ディフェンスを崩され1点先取される展開。スタンドは相手チームへの声援が多いようでしたが、ハーフタイムで「校長先生」と声を掛けてくれる本校の3年生がいました。心強く感じながら、後半何とか早い段階で同点にと応援にも熱が入ります。しかし、相手のパスワークにまたも崩され、失点が続きます。思い切って点を取りにいったところをつかれ、またも失点。結果は0-5の敗戦となりました。

今回は残念な結果でしたが、次の大会に備え、下を向くことなく力を発揮してくれるよう選手たちに声を掛けてスタンドを後にしました。

現役選手や3年生の保護者も応援に駆けつけていただきました。ありがとうございました。



ギター部 ホール発表会

平日の昼休み、1階エントランスホールがミニコンサート会場に早変わりしました。22日(水)と24日(金)の2日間、ギター部の1・2年生が2組ずつそれぞれ自慢の歌声と演奏を披露してくれました。時間は10分ほどの短時間でしたが、ホールには鑑賞し手拍子を送る生徒が大勢つめかけていました。

まもなく期末試験となりますが、昼休みのひと時、一服の清涼剤となりました。学校全体を盛り上げる企画でした。ギター部の皆さんお疲れ様、そして、ありがとう。

短時間での準備片付け等、戸張、浅見、皆川先生もありがとうございました。



3 学年 授業公開&懇親会

25日(土)は、コロナの影響で見合わせていた在校生保護者向けの授業公開を実施しました。学校説明会等では中学生とその保護者向けに授業を公開する機会がありましたが、「在校生保護者にもその機会を」との要望があり、実現しました(1・2年生は1・2月にそれぞれ実施予定です)。

当日は、2・3時間目を自由に見学していただきましたが、廊下や教室から授業の様子をご覧になっている方が多くいました。中には教室の中に入り、空き机に座り生徒と一緒に授業を受けている? 保護者の姿もありました。あとで話を伺ったところ、ご自身が本校の卒業生で在学中は、戸井田先生の論語の授業を受けられたそうで、「もう一度受講してみたかった」と感想を述べられていました。

午後は、大学1号館の13階で軽食を取りながらの懇親会が開催されました。入学以来、保護者間で情報共有をする機会が少なく、このような機会はとても嬉しいと話されていました。生徒のアンケートを紹介しながら学校や生徒の様子そして教員の取組などを互いに知る場となり、大いに盛りあがったようでした。

保護者の多くの皆さんが“二松学舎が大好き”といった様子で、『二松 愛』をお話や表情から感じ取ることができました。親子や兄弟姉妹で在学していたり(している)ケースが多く、改めて本校の良さを実感させていただく時間となりました。

夕刻になると東京タワーとスカイツリーのイルミネーションの両方が見られる展望スペースで素敵な時間を共有できたことを嬉しく思います。



学校評価委員会 開催しました

年に3回、地域の町会(九段2丁目)、イタリア文化会館職員、有識者、二松学舎大学教授、同窓会長、父母の会会長様から学校の取組や方向性について、ご助言いただく委員会を開催しています。

本年度、第2回目の委員会が25日(土)に開催されました。

今回は、柏中学・高等学校の七五三校長先生にもご出席いただき、「九段の附属高校と柏の中学・高等学校が双方の取組を知り、それぞれの学校に生かすことで両校がともに発展していくよう」との視点からご助言をいただきました。同窓会長や父母の会長からは、グローバル人材の育成などについてご意見・ご質問いただき、学校の取組などを紹介・説明させていただきました。

今後とも協力いただきながら学校改善に努めていきたいと思っております。

